THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

【別紙 2】

# 内藤コンファレンス概要

内藤コンファレンスは、自然科学の基礎的研究の振興を目的に、1991 年度より開催されている国際学術会議であり、本年度に至るまで 32 回の開催実績があります。

本コンファレンスは、3 泊 4 日の合宿形式で行われるクローズドの国際学術会議で年 2 回、特定のテーマをもとに開催されます。　選定されたテーマを牽引する本邦の代表的な研究者 5 名によって、組織委員会が編成され、本コンファレンスが企画運営されています。参加者は、世界各国から招いたテーマ領域の第一線の研究者（約 25 名）と、公募の中から選考されたポスター発表者（約 60 名）によって構成されます。コンファレンス開催中には、テーマ領域の最新研究成果報告のみならず、非公式なディスカッションや意見交換の時間が充実しており、研究者間の国際的なネットワーク形成をめざしています。

コンファレンスの構成は、おおよそ次のようになっております。
第一日　午後　レジストレーション、プレナリー講演、レセプション
第二日　午前　午後、招待講演者による口頭発表　（10 名）、夕刻　ポスター発表　（30 題）
第三日　午前、午後、招待講演者による口頭発表　（10 名）、夕刻　ポスター発表　（30 題）
第四日　午前　招待講演者により口頭発表　（5 名）、午後　解散

また、コンファレンス会期内に発表されたポスターの中から、特に優秀な発表者 10 名に、各 50 万円の「特定研究助成金」を贈呈し、若手研究者の育成と自然科学の基礎的研究の振興に貢献しています。

THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

【別紙 3】

# 内藤コンファレンスの歴史

| 回数/開催期 | テーマ | 参加者数 | |
|---|---|---|---|
| 第 1 回<br>1991 年 10 月 | 細胞における蛋白質移行<br>Protein Translocation in the Cell | 講演者<br>ポスター発表者 | 20 名<br>51 名 |
| 第 2 回<br>1992 年 10 月 | 細胞における蛋白質移行 [II]<br>Protein Translocation in the Cell [II] | 講演者<br>ポスター発表者 | 21 名<br>50 名 |
| 第 3 回<br>1993 年 11 月 | 細胞における蛋白質移行 [III]<br>Protein Translocation in the Cell [III] | 講演者<br>ポスター発表者 | 22 名<br>61 名 |
| 第 4 回<br>1994 年 11 月 | 神経･免疫･内分泌ネットワーク<br>Neuro-Immuno-Endocrine Networks | 講演者<br>ポスター発表者 | 27 名<br>60 名 |
| 第 5 回<br>1995 年 10 月 | 神経･免疫･内分泌ネットワーク [II]<br>Neuro-Immuno-Endocrine Networks [II] | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>53 名 |
| 第 6 回<br>1995 年 11 月 | 形態形成プログラム：多細胞生物のパターン形成<br>Morphogenesis Program: Patterning of Multicellular Organisms | 講演者<br>ポスター発表者 | 27 名<br>57 名 |
| 第 7 回<br>1996 年 9 月 | 糖脂質･スフィンゴ脂質の構造と機能<br>The Gordon-Naito Conference on Structure and Biological Function of Glycolipids and Sphingolipids | 講演者<br>ポスター発表者 | 54 名<br>60 名 |
| 第 8 回<br>1996 年 10 月 | 神経･免疫･内分泌ネットワーク [III]<br>Neuro-Immuno-Endocrine Networks [III] | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>60 名 |

【別紙 3　続き】

THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

| 回数/開催期 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| 第 9 回<br>1997 年 10 月 | 海洋生物活性物質:構造と活性の多様性<br>Chemical and Biological Basis for the Diversity of Marine Life | 講演者 25 名<br>ポスター発表者 58 名 |
| 第 10 回<br>1998 年 10 月 | 難病の分子生物学<br>Molecular Biological Approaches for Intractable Diseases | 講演者 25 名<br>ポスター発表者 60 名 |
| 第 11 回<br>1999 年 10 月 | 構造ｹﾞﾉﾑ科学:創薬への新しい道<br>Structural Genomics<br>-Passage to Drug Development- | 講演者 21 名<br>ポスター発表者 57 名 |
| 第 12 回<br>1999 年 10 月 | 植物生活環制御の分子機構<br>Regulation of Plant Life Cycle at Molecular Level | 講演者 26 名<br>ポスター発表者 74 名 |
| 第 13 回<br>2000 年 11 月 | 難病の分子生物学 [II]<br>Molecular Biological Approaches for Intractable Diseases [II] | 講演者 25 名<br>ポスター発表者 48 名 |
| 第 14 回<br>2001 年 10 月 | 昆虫生物活性物質とその活性発現の分子機構<br>Insect Bioactive Molecules and their Modes of Action | 講演者 25 名<br>ポスター発表者 59 名 |
| 第 15 回<br>2002 年 10 月 | 難病の分子生物学 [III]<br>Molecular Biological Approaches for Intractable Diseases [III] | 講演者 24 名<br>ポスター発表者 48 名 |
| 第 16 回<br>2003 年 10 月 | 自然免疫の医学･生物学 [I]<br>Innate Immunity in Medicine and Biology [I] | 講演者 25 名<br>ポスター発表者 59 名 |

【別紙３　続き】

THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

| 回数/開催期 | テーマ | 参加者数 | |
|---|---|---|---|
| 第 17 回<br>2004 年 11 月 | 幹細胞の維持と分化の分子基盤 [I]<br>Molecular Basis of Maintenance and Differentiation of Stem Cells [I] | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>64 名 |
| 第 18 回<br>2005 年 10 月 | 自然免疫の医学･生物学 [II]<br>Innate Immunity in Medicine and Biology [II] | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>38 名 |
| 第 19 回<br>2006 年 11 月 | 幹細胞の維持と分化の分子基盤 [II]<br>Molecular Basis for Maintenance and Differentiation of Stem Cells [II] | 講演者<br>ポスター発表者 | 24 名<br>62 名 |
| 第 20 回<br>2007 年 10 月 | 自然免疫の医学･生物学 [III]<br>Innate Immunity in Medicine and Biology [III] | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>60 名 |
| 第 21 回<br>2008 年 6 月 | 細胞核ダイナミクスと RNA [I]<br>Nuclear Dynamics and RNA [I] | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>64 名 |
| 第 22 回<br>2008 年 9 月 | ケミカルバイオロジー [I] -天然物化学からの展開-<br>Chemical Biology [I] -An Emerging Field Inspired by Natural Product Chemistry- | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>61 名 |
| 第 23 回<br>2008 年 11 月 | 幹細胞の維持と分化の分子基盤 [III]<br>Molecular Basis for Maintenance and Differentiation of Stem Cells [III] | 講演者<br>ポスター発表者 | 24 名<br>63 名 |
| 第 24 回<br>2009 年 6 月 | 細胞核ダイナミクスと RNA [II]<br>Nuclear Dynamics and RNA [II] | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>60 名 |

【別紙３　続き】

| 回数/開催期 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|

THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第 25 回<br>2009 年 9 月 | ケミカルバイオロジー [II] -天然物化学からの展開-<br>Chemical Biology [Ⅱ] -An Emerging Field Inspired by Natural Product Chemistry- | 講演者<br>ポスター発表者 | 24 名<br>59 名 |
| 第 26 回<br>2009 年 11 月 | オステオバイオロジー<br>Osteo Biology | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>49 名 |
| 第 27 回<br>2010 年 6 月 | 生体膜ダイナミクスと脂質生物学 [I]<br>Membrane Dynamics and Lipid Biology [I] | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>60 名 |
| 第 28 回<br>2010 年 7 月 | 糖鎖の発現と制御 [I] -機能から病態まで-<br>Glycan Expression and Regulation I: Functions and Disease Mechanisms [I] | 講演者<br>ポスター発表者 | 27 名<br>60 名 |
| 第 29 回<br>2010 年 10 月 | グリアワールドから見た脳<br>Glia World<br>-Dynamic Function of Glial Cells in the Brain- | 講演者<br>ポスター発表者 | 27 名<br>60 名 |
| 第 30 回<br>2011 年 6 月 | 生体膜ダイナミクスと脂質生物学 [II]<br>-脂質ドメイン、脂肪滴、疾患 [II]-<br>Membrane Dynamics and Lipid Biology [II]: Domains, Droplets and Diseases | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>60 名 |
| 第 31 回<br>2011 年 9 月 | 糖鎖の発現と制御 [II]<br>-代謝物、ストレス応答、マイクロドメインと展望-<br>Glycan Expression and Regulation [II]: Metabolites, Stress Response, Microdomains, and Beyond | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>60 名 |
| 第 32 回<br>2011 年 10 月 | こころの機能と疾患の分子機構<br>Biological Basis of Mental Functions and Disorders | 講演者<br>ポスター発表者 | 25 名<br>58 名 |

【別紙 4】

## 内藤コンファレンスの 2014 年度までの開催予定

THE NAITO FOUNDATION
3-42-6, Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan 113-0033
Phone: +81-3-3813-3005 Fax: +81-3-3811-2917

| 回数/開催期 | テーマ | 参加者数 | |
|---|---|---|---|
| 第 33 回<br>2012 年 6 月 | 酸素生物学:酸素濃度に対する生物応答とその制御破綻による疾患<br>Oxygen Biology: Hypoxia, Oxidative Stress and Diseases | 講演者<br>ポスター発表者 | 26 名<br>60 名 |
| 第 34 回<br>2012 年 10 月 | 感染・炎症・免疫<br>Infection, Immunity and their Control for Health: Mucosal Barrier, Pathogen and Vaccine | 講演者<br>ポスター発表者 | 27 名<br>60 名 |
| 第 35 回<br>2013 年 7 月 | ユビキチン<br>- プロテアソームシステム メカニズムから病態まで<br>The Ubiquitin-Proteasome System: From Basic Mechanisms to Pathophysiological Roles | 講演者<br>ポスター発表者 | 未定<br>未定 |
| 第 36 回<br>2013 年 9 月 | 分子からみたエネルギーバランスと摂食行動の制御<br>Molecular Aspects of Energy Balance and Feeding Behavior | 講演者<br>ポスター発表者 | 未定<br>未定 |
| 第 37 回<br>2014 年未定 | バイオイメージング - 細胞間相互作用と細胞内シグナル伝達の解明に向けて(仮題) | 講演者<br>ポスター発表者 | 未定<br>未定 |
| 第 38 回<br>2014 年未定 | 生物システムの生活環と器官形成(仮題) | 講演者<br>ポスター発表者 | 未定<br>未定 |